

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人スペース
テーマ名	和幸株式会社創立80周年、和幸情報システム株式会社創立35周年記念事業寄附 ～子育てや社会教育の推進～
事業名	長期休暇子どもの居場所事業
事業費(うち助成金額)	604,560(500,000)
ネーミングライツ(該当があれば)	※NPO活動推進室記載箇所



■事業目的（250文字程度）

- ・学校が長期休みに入ると、日中一人で過ごす子どもたちは、困りごとがあっても、相談できず寂しく孤立しがちであること。
 - ・子どもたちの他者との関りが少なくなっている中、「人や社会と接する力が低い」「地域に愛着が持てない」子どもたちが増えていること。
 - ・ひきこもりや不登校、発達障害等の様々な困難を抱える子どもたちが気軽にほかの子どもたちと接する場所がないことや、支援の手が届かない状況にあること。
- これらを地域課題として捉え、その解決に向けた取り組みを目的とします。

■事業内容（350字程度）

学校の長期休暇中、児童クラブに入れなかった子どもや4年生以上の児童クラブ対象外の子ども、ひとり親・共働き家庭など、日中一人または子どもたちだけで過ごす子どもたちを対象にした事業です。

そのような子どもたちや地域の方、ボランティアが集まり、安心して過ごせる無料の居場所を提供する取り組みを3年前よりはじめました。

この活動は、学習支援だけではなく、体験活動、遊び、団らんができる場所としました。

夏休み、冬休み、春休みの計31日間開催しました。

地域の方とクッキングやマイバック作り、手品の観賞等の体験活動も実施できました。

■事業成果と今後の展望（450字程度）

今年度も、100名をこえる応募があり、たくさんの応募に居場所事業の必要性を実感しております。アンケートにも、共働きの為、安心して仕事に出ることが出来た。おかげで休むことなく働くことが出来た。子どもが楽しそうに居場所の事を話してくれる、来年も参加したい、といった声が聞かれました。不登校の子どもも参加することが出来、交流の場になっています。大きなケガやクラスターもなく無事最後まで活動することが出来ました。夏、冬、春の居場所で合計延715名の子どもたちに参加して頂きました。たくさんの子どもたちの居場所の1つとして十分機能できたと考えております。

来年度以降も、島根大学の1000時間体験学修プログラムからの参加を継続してお願いしていきたいと考えています。

また、より幅広く、多くの地域の方に参加して頂けるような仕組みを作っていく、寄付金や助成金による財源の確保に努めます。来年度からは、食事の提供の回数を増やしていきたいと考えています。長期休暇中の居場所に参加する子どもたちへのお昼の提供をすることで、子どもたちがバランスの良い栄養をとり、働く保護者の負担を減らすことを目指します。